

小泉ゼミの研究紹介

私たちは神奈川県立小泉大学人間科学部の小泉ゼミ1期生です。今回は小泉ゼミでの私たちの活動を紹介します。小泉ゼミでは、指定された図書の中から興味のある文献を選び、読んでまとめて発表をするという活動を主に行っています。さらに、実際に自分の目で学び確かめることのできる巡検調査やPCを使用しての実習も行っています。座学でお勉強だけではなく、自分たちの興味のあることを自分たちで学ぶ。そして、実際に自分の目で見て感じて学ぶ。これが、小泉ゼミの最大の特徴であり魅力であると考えます。

前期は『地図で読む百年』を読んだの文献発表や川崎巡検を行いました。『地図で読む百年』の文献発表では、まず載っている地域の中から自分が興味のある地域をいくつか選び、その中から2つの地域について各自で文献を読み、それについてのレジュメを作成し発表をするという活動を行いました。自分の興味のある地域を選択できるため、よく知った

地元についても地理の様子や歴史的背景によるその地域の地理の変化など、これまで知らなかったことをたくさん学ぶことができ、また、他の人の発表から、



川崎巡検の様子（川崎駅前の石敢當）

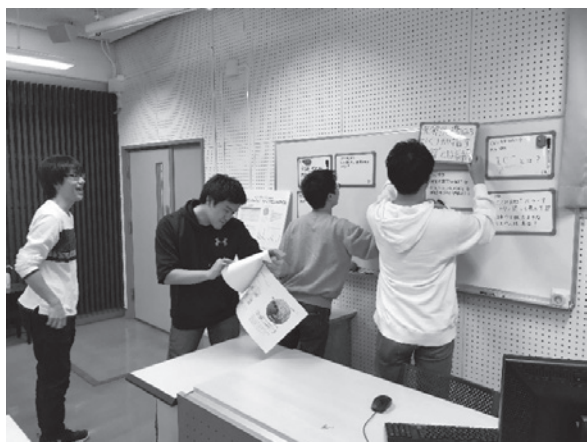
名前も知らなかったような地域や、有名な観光地の地理的な歴史や様子など、たくさんのことを学ぶことができました。

川崎巡検では、それまでゼミナールで取り組んできた内容をもとに、川崎の街を歩いたり、川崎大師



スマホも活用（今昔マップ）

人間科学部 人間科学科 2年 吉川 茉優

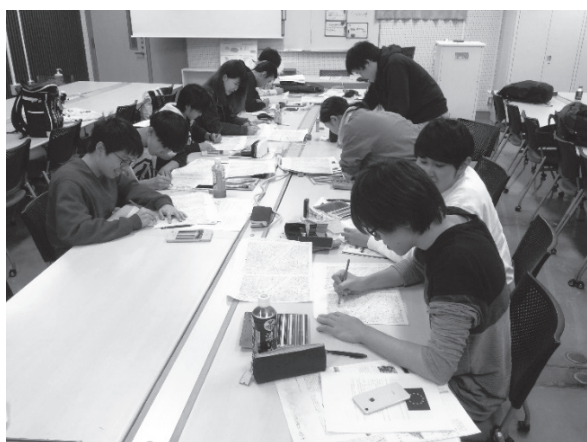


ゼミ発表者へ班ごとに質問する様子

に参拝したりと、現地において読図や事前学習の結果と実際を比較、検討を行いました。

後期は藤井正・神谷浩夫編著『よくわかる都市地理学』を読んだの文献発表や渋谷巡検を行いました。『よくわかる都市地理学』を読んだの文献発表では取り上げられているテーマの中から自分の興味のある項目を選び、まとめて発表を行いました。

後期の活動では、前期の各個人での発表から、各章ごとで班をつくり各自でまとめた資料の読み合わせをした上で発表を行いました。また、後期の発表では、進行情形も学生が担当し、全体的に学生主体の活動となりました。



巡検前に地図から地域の変化を読み取る

「2年生後期ゼミ発表テーマ（一部）」

- ・近代都市計画の変容
- ・通勤流動
- ・高齢化
- ・住宅開発と災害
- ・人口回帰とマンション建設
- ・郊外住宅地の変容
- ・都市の待機児童問題と子育て支援
- ・コンパクトシティ
- ・創造都市
- ・多文化共生
- ・都市の二極化と社会的包摂
- ・安心安全なまちづくり
- ・災害復興と復興まちづくり

渋谷巡検では、いわゆる裏渋谷を歩き、渋谷の歴史や地理的変遷の跡を実際に見て学ぶことができました。他にも、東京ジャーミーではイスラームの世界を感じることもでき、また直にイスラームの礼拝を見ることができ、貴重な経験をすることができました。

他にもPCを使った実習や、残暑見舞いを書く宿題など、社会人となったときに必要な知識を学んだり、様々なことを学んでいます。

自分達の興味のあることをとことん学べる小泉ゼミでは、大学生活で思いつきり学ぶには最適な場所です。勉強熱心な仲間たちと思いつき出を作りながら、たくさんの方を学んでいきたいと思っています。



渋谷巡検で訪れた東京ジャーミーにて